

## 言語学

注意：日本語を母語としない受験者は英語で解答することも可能です。

(1) 「油ものが胃にもたれる」と「胃がもたれる」に例示される「もたれる」の二つの用法間の意味的・文法的な関係について、関連すると思われる現象にも言及しながら、自分の考えを述べなさい。

(2) 次の (a) から (c) の各種の音について、国際音声記号 (IPA) を用いて例を挙げつつ、調音におけるメカニズムをそれぞれ説明しなさい。全体が 1 ページに収まる程度の分量で書くこと。

(a) そり舌音 (retroflex)

(b) 放出音 (ejective)

(c) 二重調音 (double articulation)

(3) 次に活用形を挙げる方言 A と方言 B はある言語の地域的変種である。これらの方言について下の設問 (a) (b) に答えなさい。なお表記において j は硬口蓋わたり音を表す。

略号：F: 女性; M: 男性; PL: 複数; SG: 単数

動詞 'to eat' の直説法現在形の活用

主語	方言 A	方言 B
I (M.SG)	mandʒo	maɲɲu
I (F.SG)	mandʒo	maɲɲe
you (M.SG)	mandʒi	maɲɲu
you (F.SG)	mandʒi	maɲɲe
he	mandʒa	maɲɲu
she	mandʒa	maɲɲe
we (M)	mandʒamo	maɲɲemi
we (F)	mandʒamo	maɲɲema
you (M.PL)	mandʒate	maɲɲeti
you (F.PL)	mandʒate	maɲɲeta
they (M)	mandʒano	maɲɲi
they (F)	mandʒano	maɲɲa

(次頁に続く)

形容詞 'old' の活用

	方言 A	方言 B
M.SG	vekkjo	vjekkju
F.SG	vekkja	vjekkje
M.PL	vekki	vjekkji
F.PL	vekkje	vjekkja

例文 (どちらも方言 B)

1) issu            maŋpu  
   he            eat.M.SG  
   'He eats.'

2) ia            maŋpe    le            plønde  
   I (M.SG)    eat.F.SG the.F.SG    corn.porridge.F.SG  
   'I (M.SG) eat corn porridge.'

(a) 一致における方言 A と方言 B の違いを述べなさい。

(b) 方言 A のほうが方言 B よりも古い一致の体系を保持していると仮定した場合、方言 B の一致体系はどのような歴史的経緯によって成立したと考えられるかを論じなさい。必要なら他言語の例を挙げても構わない。

(4) 「英語の名詞には単数・複数の区別があるが、日本語にはない」という主張について、それを支持する立場と反対する立場の両方から検討しなさい。その際、「屈折」「形態論」「統語論」「有生性」という用語をその意味するところを明らかにしながら用いなさい。

(5) 以下の言語学用語を、例を挙げつつ簡潔に説明しなさい。

- (a) フォルマント (formant)
- (b) 不完全指定 (underspecification)
- (c) 語彙的緊密性 (lexical integrity)
- (d) サピア=ウォーフの仮説 (the Sapir-Whorf hypothesis)

【以上】